

さくらの里新聞

第261号 令和7年9月17日発行

発行元 元気村グループ 社会福祉法人心の会 さくらの里

通所介護課 課長（管理者）：馬賀清子 主任：入山祥子

〒238-0026 横須賀市小矢部4-19-4

電話046-852-0500 フックス046-852-0643

さくらの里公式ブログ・デイサービス日記 <https://ameblo.jp/sakura-asunaro01/>



夏祭り

8月14日(木)～20日

今年の毎年恒例の夏祭りを開催し、大いに盛り上ぎりました。景品がもらえる射的や輪投げに手作りのおみこしと、短い時間でしたがお祭りの雰囲気を楽しんでいただけたで

しょうか。デイルームに大きく開いた盆踊りの輪はたくさんのお客様が踊られてとても印象的でした。おやつのたこ焼きの味も出汁が美味しいと好評でした。夏の思い出の1ページが増えました。



名惑星さん来所

8月29日(金)



数年ぶりにボランティアの名惑星（めいわくせい）さんが来所されました！おそろいの衣装とコミカルな被り物で音だけでなく目でも楽しませてくださいます。ミニゲームで会場を温めた後、本格的な楽器の演奏ではお客様も参加されアットホームなライブとなりました。年内にまたお会いできそうですので楽しみにしています。



特選スイーツ「伊藤久右衛門の宇治抹茶あんみつ」

連日の猛暑を吹き飛ばす清涼感にあふれるスイーツをお取り寄せしました。宇治茶を贅沢に使い、濃厚な抹茶ゼリー・みずみずしい寒天・丹波の大納言小豆にもっちりとした白玉など、素材にこだわった「京都宇治茶・伊藤久右衛門」の宇治抹茶あんみつです。蜜も濃厚な抹茶味をたっぷりとかけていただきます。冷たくてのど越しの良い寒天に抹茶の風味が爽やかです。食べ応えのあるサイズで満足感のあるスイーツでした。

8月27日(水)28日(木)29日



8月のさくらクラフト工芸活動

友禅和紙の皿

一枚一枚丁寧に作られる友禅和紙。和紙の表面には、美しい柄や模様が施されています。そんな特徴を活かし、竹ざるに和紙を貼り付けたお皿を作りました。色柄豊富な友禅和紙の中からお気に入りの一枚を選ぶところから始まります。「一閑張り」という日本の伝統工芸を取り入れ、障子紙を下地にして糊付けしていきます。「昔は家の障子を張り替えていたから、なんだか懐かしいね」と和紙を貼っていく作業は手練れたものでした。



キャラメルコーン食べ比べ

8月7日(木)8日(金)



東ハトから販売され50年以上の歴史を持つキャラメルコーンの食べ比べです。昔懐かしいCMソングを一度は耳にしたことがあるのではないでしょうか？お馴染みの赤い袋の定番キャラメル味と青い袋の塩バターキャラメル味は、見た目にはわかりにくいけれど、食べてみると確かに味の違いを感じます。

サクサクとして、口に入れるとふわっと溶けていく食感はご高齢の方にも食べやすいお菓子です。今回はやはり赤い袋のキャラメルコーンが人気でした。

